

東京文化発信プロジェクト室

平成24年

東京アートポイント計画 POD通信

9月号

発行：東京アートポイント計画 〒130-0026 東京都墨田区両国 3-19-5 シュタム両国5階 東京文化発信プロジェクト室

先月より、東京アートポイント計画 POD通信の発行を開始いたしました。現在、東京アートポイント計画は、ディレクター(D)森司のもと、6人のプログラム・オフィサー(PO)が事業を推進しています。毎月10日前後に各事業のご案内とともに、東京アートポイント計画の仕掛け手たちの視点から、各プロジェクトのみどころやトピックスをお届けします。

Pick Up

島でまなび、島でおしえ、島をかながえる。三宅島を舞台に2年目の「三宅島大学」開講中！

三宅島大学ウェブサイト <http://www.miyakejima-university.jp>

三宅島大学の隔週講座が8月よりスタートしています。三宅島大学は、三宅島全体を(大学)に見立てて、さまざまな「学び」の場を提供する仕組みです。8月18-19日に開講した「三宅島ネイチャーウォーク」では島内外から多くの方にご参加いただきました。島内からの参加者は普段見慣れている風景をつぶさに観察することで見えてきた島の自然の豊かさに感嘆し、島外から参加の小学生ははじめて出会うきらきら光る鉱物に目を輝かせていました。隔週講座は11月まで、島の自然や人をテーマにした講座を展開します。ウェブサイトでは常駐マネージャーによる事務局ブログ「島むすめ修行日記」を毎日更新しています。ぜひご参加ください。

芦部玲奈

10月8日開催の「隅田川夕日見～藝大みこし汐入パレード～」、現在急ピッチで準備を進めています。藝大生の制作した巨大な「みこし」が、隅田川水上と都立汐入公園をパレードするこの企画。とにかくみこしのサイズが大きい！大きくて重いものを扱うのって大変ね。。。と改めて実感してます。隅田川に突如現る1日限りの光景、浅草散策のついでにでも、ぜひ目撃してください！当日晴れますようにー。

井尻貴子

はじまりました。としまアートステーション構想「TAbLe」のためのリサーチプロジェクト『diVISION』。劇作家岸井大輔さんによる本プロジェクトは「9月1日～11月15日の2ヵ月半毎日、豊島区の界(division)にテーマを決めて身を置き、調べた結果を観察し、見(VISION)えるようにグーグルマップ上でピンを立て、豊島区の境界(区界・町会の境・旧村境)をピンで描く」というもの。その様子はサイト <http://divisionfortable.tumblr.com/>にてご覧いただけます。また、岸井さんとまちあるきする企画「^{さかい}界に立つ」も実施します。一緒に“界”を歩き、その面白さを体験してみませんか。

大内伸輔

東京アートポイント計画で共催しているNPOはいわゆる「事務所」を持っている団体ばかりではありません。事業の中でまちなかの活動拠点を見つけ出し、事務局として、またはボランティアスタッフの集いの場として、地域への入り口として立ち上げていきます。「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」の拠点「音う風屋」もそのひとつ。元豆腐屋の、昔ながらの日本家屋をアジトとし、日々ビビッドな企画を生み出しています。

坂本有理

7月～9月にかけて、なにやら提灯を片手に谷中エリアをウロウロしている小グループが週末の夜に多数出没していたとかいないとか！？ぐるぐるヤ→ミ→プロジェクトによる夏企画「谷中妄想カフェ～ちょうちんもってちょっとそこまで～」では、個性豊かな妄想ナビゲーターが情緒あふれる夜の寺町を案内するツアーを16日間（全96回）にわたり実施。昨年の参加者が新人ナビゲーターとしてデビューするなど、妄想ワールドの仕掛け手達も増殖中です。谷中のおかってと若き表現者達の妄想はとどまることを知らず。来春には「谷中妄想ツアー!!」を予定。

佐藤李青

東日本大震災から、ちょうど1年半が経ちました。昨年7月から、岩手、宮城、福島で展開しているArt Support Tohoku-Tokyo(東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業)も実施を進めて丸1年。駆け抜けるように事業を展開してきた現場は、緊急支援的な復旧活動から、長期化する復興に向けた持続可能な仕組みや体制づくりへと議論は深まってきています。事業を通して広がった現地のネットワークから何が生まれるか。今後の展開にご期待ください！

長尾聡子

墨東まち見世の今年の活動拠点は、墨田区京島のキラキラ橋商店街の一角にあります。この「墨東まち見世案内所」で、4回の公開トーク+レクチャーシリーズ「墨東まち見世編集塾」が開催中。秋真っ盛りの10月19日にメイン会期を迎えるプロジェクトと並走し、これまでの墨東エリアでの活動の軌跡を振り返りその魅力を再編集するドキュメント制作プロジェクトの一環です。先日開かれた第2回〈墨東について知る〉では、入口に小さな案内の黒板が立てかけられ、道行くひとの興味も引いていました。次回は9月30日に開催。シリーズ後半もお楽しみに。

森 司

豊洲タワー(10月26日竣工)を建てる川俣正氏をゲストに迎えた9月5日の記者発表では、「東京クリエイティブ・ウィークス」期間中(10月10日から31日)の諸事業のご案内をいたしました。翌6日夜から、ドラマトルクの長島確氏制作、「アトレウス家—三宅島篇」で島に渡り、公演の舞台となった雄山を堪能してきました。アトレウス家三部作の記録編を楽しみにしてください。さて9月後半からは、各事業が現場での展開が見えるかたちで動き始めます。ぜひ日時場所、その他詳細情報をホームページでご覧ください。

月間予定 9/10-10/10

- 9.15(sat) 【Tokyo Art Research Lab】「評価」のためのリサーチの設計と実践 (東京文化発信プロジェクト ROOM302)
- 9.15(sat)-16(sun) 【Art Support Tohoku-Tokyo】ひょっこりひょうたん塾「文化芸術まちづくりゼミ」 (岩手県大槌町)
- 9.15(sat)-17(mon) 【三宅島大学】講座 慶應大学加藤文俊研究室『キッズリサーチ』ほか (三宅島大学本校舎[御蔵島会館])
- 9.17(mon) 【TERATOTERA】TERATOTERA 祭り@高円寺「オープニングスペシャルライブ!!」(カフェ&レストラン アンリ・ファール)
- 9.18(tue) 【Tokyo Art Research Lab】「組織」から考えるアートプロジェクトの可能性 (東京文化発信プロジェクト ROOM302)
- 9.18(tue) 【としまアートステーション構想】キッチンプロジェクト 実験 vol.2 韓国のおせっかいなごはんを食べる (としまアートステーション「Z」)
- 9.19(wed) 【Tokyo Art Research Lab】渋谷アートファクトリー計画 vol.3 プレゼンター:真鍋大度 (FabCafe)
- 9.22(sat)-30(sun) 【TERATOTERA】TERATOTERA 祭り@阿佐ヶ谷「What happened on the pool?」
(阿佐ヶ谷やき公園プール/JR 中央線乗り電車の左車窓から見る作品です)
- 9.22(sat) 【TERATOTERA】TERATOTERA 祭り@荻窪「ボランティアをてつがくする!」(旅館西郊)
- 9.23(sun) 【としまアートステーション構想】岸井大輔とまちあるき「界さかいに立つ」
- 9.27(thu) 【東京事典 Tokyo Jiten】プレゼンテーション公開録画
- 9.29(sat), 10.3(wed), 10.7(sun) 【Art Support Tohoku-Tokyo】ひょっこりひょうたん塾「きむらとしろうじんじんの『野点』in 大槌」(岩手県大槌町)
- 9.30(sun) 【墨東まち見世 2012】墨東まち見世編集塾 第3回公開レクチャー+トーク「ドキュメントブックをつくる1」(墨東まち見世案内所)
ゲスト:内沼晋太郎、齋藤歩 墨東まち見世編集部編集長:橋本誠
- 10.3(wed)-14(sun) 【TERATOTERA】TERATOTERA 祭り@西荻窪「西荻映像祭—TEMPO de ART」(西荻窪 12 店舗)
- 10.6(sat) 【TERATOTERA】TERATOTERA 祭り@西荻窪「西荻映像祭—TEMPO de ART」
アーティストトーク「店舗での展示の感想と西荻の地域性、印象について」(ZEN PUSSY)
- 10.6(sat)-7(sun) 【三宅島大学】講座「五十嵐靖晃 そらあみワークショップ」「三宅島植物染め」ほか (三宅島大学本校舎[御蔵島会館]ほか)
- 10.7(sun) 【Tokyo Art Research Lab】ネットワークング・ラボ (東京文化発信プロジェクト ROOM302)
- 10.8(mon) 隅田川夕日見～藝大みこし汐入パレード～ (隅田川[水神大橋～吾妻橋]/都立汐入公園)